

# SDGs×知財×デザイン経営

特許庁の「I-OPENプロジェクト」の紹介

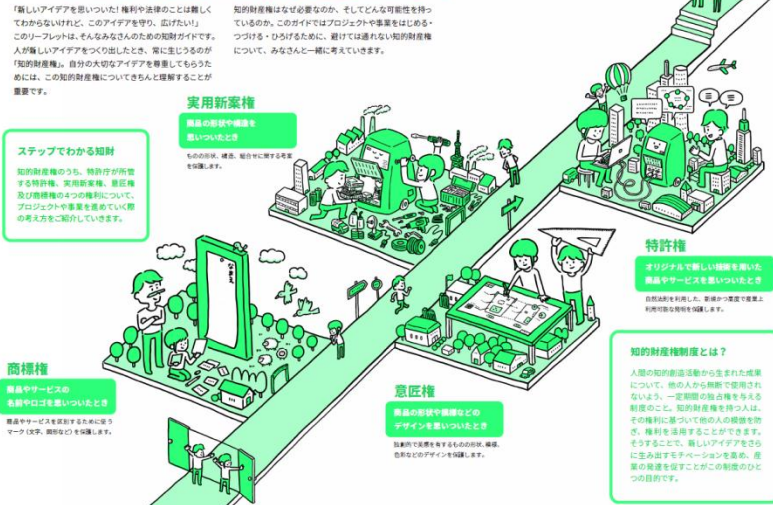
www.harakenzo.com/jpn/sdgs  
 06-6351-4384 (代表)  
 iplaw-osk@harakenzo.com



特許庁のデザイン経営プロジェクトチームによる、知的財産の力でよりよい社会を創る「I-OPENプロジェクト」  
 知的財産を「持続的な社会づくり」へと活かすための仕組みの構築を、MISSIONの一つに掲げている



## プロジェクト目線で知財を見てみよう



「知財をひらく I-OPENガイド」



「プロジェクト目線で知財を見てみよう」やインタビューなどを通じて、初心者に分かりやすくデザイン経営による知財の活用方法を紹介している。

### コメント

「I-OPENプロジェクト」では、知的財産制度のあり方を、「未来洞察」と「デザイン思考」の2つのアプローチを取り入れて研究している。レポートの中では、SDGsの観点を中心的に取り入れたプロジェクトをデザインしている企業のインタビューも、数多く取り上げられている。SDGsと知財を取り入れた「創造活動」をデザインする、大きな参考となる。

2019年11月から2020年3月までの、プロジェクトチームの活動の軌跡をまとめたレポート。

プロジェクトチームは、インタビューを通じて「7つのインサイト」をまとめた。



「I-OPENレポート」



## インタビューから見えてきた7つのインサイト

- #1 知的財産権は人の権利
- #2 ビジョンは創造活動のエンジン
- #3 作る・試す
- #4 産業中心ではなく、人と社会中心で考える
- #5 知財は守り、広げるもの
- #6 循環こそクリエイティブ
- #7 失敗から学び、方向転換できるプロセスで実行する